

2022年9月13日

世田谷プラットフォーム協議会 御中

駒澤大学

【地域の教育支援活動】世田谷区立教育総合センターSTEAM 教育事業」実施報告

世田谷区の幼児・児童・生徒およびその保護者を対象とした「【地域の教育支援活動】世田谷区立教育総合センターSTEAM 教育事業」において、「目指せデータサイエンティスト！～地球温暖化の姿を知ろう～」を8月31日に実施した。

本取組は、世田谷プラットフォームが地域活性化を目的に、世田谷区及び産業界と共同で企画の上、実施する事業で、区内6大学がそれぞれもつリソースを活かし講座を展開している。

今回の講座「目指せデータサイエンティスト！～地球温暖化の姿を知ろう～」は、駒澤大学 総合教育研究部自然科学部門の坂野井和代教授が講師として小学5.6年生を対象に開講し、当日は22名の児童が参加した。内容としては、日本各地の今と昔の気象データを比較検証し、地球温暖化の姿を探ることを通じて、社会の問題をデータ分析によって解決する「データサイエンス」とはなにかということの説明をした。また、基礎的なデータ分析の際に重要なポイントについて講義した。参加した児童はタブレットを使ってデータをグラフで表し、グラフから読み取ることができる事象は何かを調べ、そこから得た発見をグループにて検討し互いに発表しあうなど、意欲的に講座に参加していた。

当日の共同運営参加者は以下の通り。

駒澤大学	：(総合教育研究部 自然科学部門 坂野井 和代 教授) (学術研究推進部 社会連携課 鎌田 麻美)
国土舘大学	：(学長室学長課 松崎 泰樹)
昭和女子大学	：(総長・学長室 佐伯 絵奈)
成城大学	：(総務課 二川 智文)
地方自治体・産業界	：世田谷区教育委員会、株式会社そごう・西武

当日の様子

